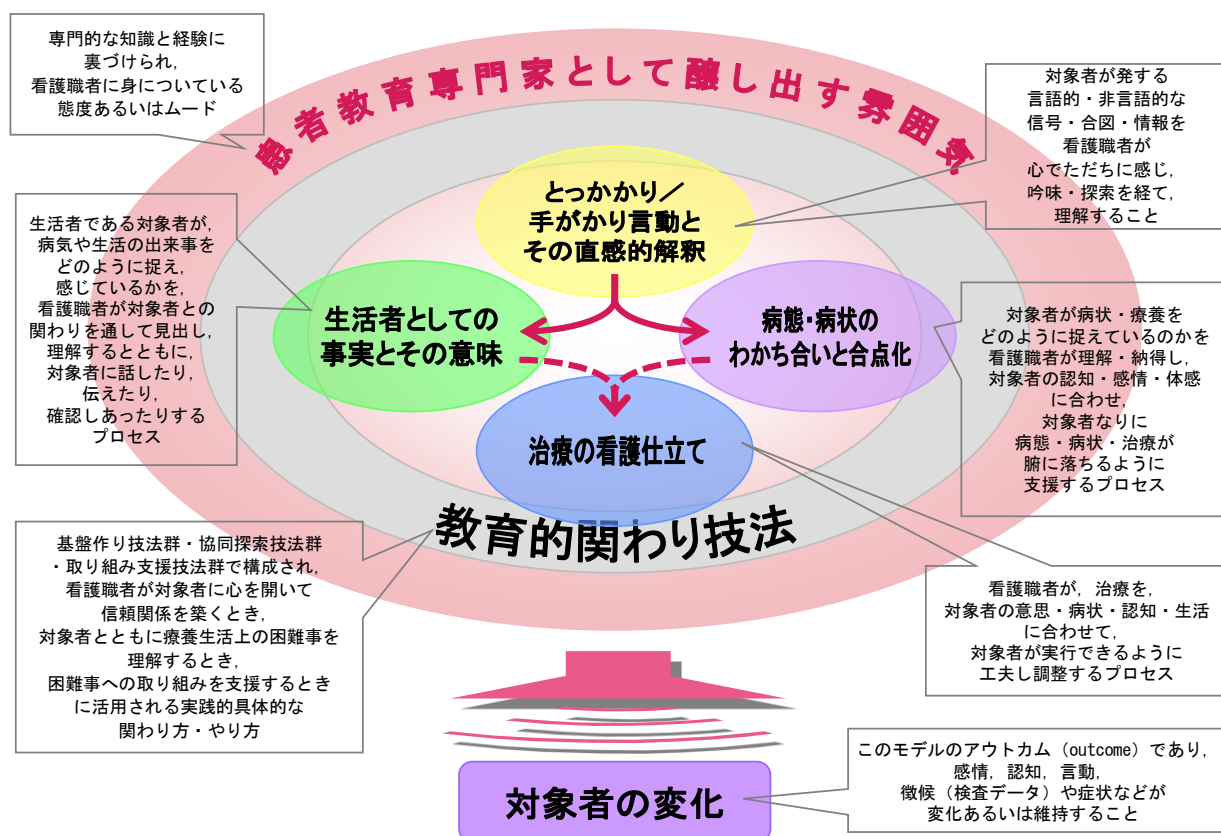


“なるようになる”という患者のエンドオブライフを支える ～「看護の教育的関わりモデル」をとおして～

患者教育研究会代表：河口てる子¹

メンバー：井上智恵²、太田美帆³、伊波早苗⁴、東めぐみ⁵、大澤栄実⁶、安酸史子⁷、近藤ふさえ⁸、
道面千恵子⁹、横山悦子¹⁰、小林貴子¹¹、小平京子¹²、恩幣宏美¹³、小田和美¹⁴、林優子¹⁵、大池美也子¹⁶、
伊藤ひろみ¹⁷、長谷川直人¹⁸、岡美智代¹³、小長谷百絵¹⁹、下村裕子²⁰

¹ 聖隷クリストファー大学看護学部, ² 京都済生会病院, ³ 東京家政大学健康科学部看護学科, ⁴ 淡海医療センター,
⁵ 文京学院大学保健医療技術学部, ⁶ 産業保健師, ⁷ 日本赤十字北海道看護大学, ⁸ 長岡崇徳大学看護学部,
⁹ 下関市立大学看護学部, ¹⁰ 順天堂大学保健看護学部, ¹¹ 医療創生大学看護学部, ¹² 関西看護医療大学看護学部,
¹³ 群馬大学大学院保健学研究科, ¹⁴ 東京工科大学医療保健学部, ¹⁵ 大阪医科薬科大学, ¹⁶ 元福岡国際医療福祉大学看護学部,
¹⁷ 元砂川市立病院, ¹⁸ 自治医科大学看護学部, ¹⁹ 新潟県立看護大学, ²⁰ 元日本赤十字看護大学看護学部



看護の教育的関わりモデル Version 8.0(通称:TKモデル)

看護の教育的関わりモデル Version 8.0 (通称 : TK モデル)

「看護の教育的関わりモデル」とは、看護職者が、医学・医療の専門的な判断をしながら、いかなる状況においても対象者の価値観や信念に添いつづけようとする、看護職者の直感・認知・行為を説明した患者教育実践の概念モデルである。それは、看護のあらゆる場面、機会を活用して、対象者の生活習慣やこだわりを耳を傾け、生活者としての価値観を尊重し、病態・病状を納得できるように支援しながら、対象者とともに療養方法を見出し、時には治療をその人の生活習慣に引き寄せるように調整するなどの看護実践を示している。

対象者の変化の例

	対象者の気になる状況	望ましい変化
感情	悲しみ、恐怖、怒り、不安、つらい、苦しい、重たい気持ち、先が見えない、突き落とされる感じ、情けない、憤り、不信感、不満、自己効力感が低い、無力感、希望がない、感情表出が少ない、自覚的 QOL の低下	安心、喜び、気が楽になる、気が軽くなる、救われた気持ち、ほっとする、信頼、満足、自己効力感が高い、気力がでてきた、希望がでてきた、自覚的 QOL の改善
言動	アクションプランを実施しない、血糖測定をしてこない、非効果的な療養行動、人任せ、治療中断、定期通院しない、目をそらす、質問しない、腕を組む、のけぞる、緊張した声のトーン、隙だらけの背中、肩を落とす、悲しげな背中、涙、日常生活に支障がある、家庭内での役割を果たせない、他人事のこととして病気を捉えた発言	目を見て話す、質問してくる、アクションプランを実施する、血糖測定をする、自己選択、自己決定、自分から話しかける、定期通院、柔らかな声のトーン、日常生活に支障がない、社会的な役割を果たすことができる、自分のこととして病気を捉えている発現
認知	わからない、データの意味が解釈できない、療養行動に必要な知識不足	わかった、合点がいく、納得、データの意味を解釈できる
表情	硬い表情、こわばった顔、眉間のしわ、口角がゆがむ	目の輝き、穏やかな表情、笑顔、
徴候（検査データ）や症状	コントロール不良／悪化する／改善せず、合併症の出現、HbA1c の変化	コントロール良好／悪化しない（維持）、自覚症状改善
環境（人的・物的）	家族の過干渉、職場の同僚や上司の無理解、融通の利かない生活環境	穏やかな家族の見守り、職場の同僚や上司の協力、融通の利く生活環境

○ 日本で開発された我が「看護の教育的関わりモデル」が中範囲理論集に掲載されました！



『看護実践に活かす中範囲理論 第3版』 単行本

野川 道子（著，編集），桑原 ゆみ（著，編集），神田 直樹（著，編集）

メヂカルフレンド社（2023 年 12 月 1 日）

○看護の対象者や看護師の認識変容に関する理論

26 看護の教育的関わりモデル（河口てる子、井上智恵、太田美帆） pp. 484-514

○ 23 年間（1994 年から 2017 年）の研究会での成果が、1 冊の本になりました！



熟練看護師のプロの技見せます！

慢性看護の患者教育

患者の行動変容につながる「看護の教育的関わりモデル」

編集：河口てる子

発行：メディカ出版（2018 年 1 月 1 日）

○ 日本糖尿病教育・看護学会誌 Vol. 29 No. 2, 2025（近日公開予定）論文採択日：2025 年 7 月 6 日
太田美帆，伊波早苗，東めぐみ，恩幣宏美，小田和美，林優子他（2025）．看護の教育的関わりモデルにおける「治療の看護仕立て」の概念分析．日本糖尿病教育・看護学会誌．29（2）．1-10．

○ 患者教育研究会ホームページ：https://plaza.umin.ac.jp/tkmodel/index.html

患者教育研究会 30 年余りの活動を紹介しています

今回および過去の交流集会のテーマ、資料が閲覧できます